

平成 29 年 網走市議会
地 方 創 生 総 合 戦 略 検 討 特 別 委 員 会 会 議 録
平成 29 年 5 月 30 日（火曜日）

○日時 平成29年 5月30日 午前11時45分開会

○場所 委員会室

○議件

1. 地方創生総合戦略検討特別委員会の中間報告について
2. その他

○出席委員（9名）

委 員 長	平 賀 貴 幸
副 委 員 長	井 戸 達 也
委 員	金 兵 智 則
	栗 田 政 男
	近 藤 憲 治
	田 島 央 一
	立 崎 聡 一
	永 本 浩 子
	松 浦 敏 司

○欠席委員（0名）

○委員外議員（2名）

議 長	山 田 庫司郎
副 議 長	佐々木 玲 子

○傍聴議員（1名）

小田部 照

○事務局職員

事 務 局 長	大 島 昌 之
次 長	細 川 英 司
総務議事係長	高 畑 公 朋
総務議事係主査	寺 尾 昌 樹
係	金 川 由 樹

午前11時45分開会

○平賀貴幸委員長 それではお疲れさまです。

おそろいですので、ただいまから地方創生総合戦略特別委員会を開会いたします。

本日は、地方創生総合戦略検討特別委員会の中間報告についてということになっております。

5月23日の当委員会で、第2回定例会において、

中間報告をすることといたしました。

またその報告の形態につきましては、書面による報告のみで、議長から諸般の報告に続いて報告するという形で実施をするという形の確認をさせていただいたところです。

今回は、その中間報告を取りまとめるための委員会という位置づけですので、各委員から中間報告の取りまとめに関する御意見をそれぞれいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

それでは、御発言いただければと思います。

○田島央一委員 委員会のほうの動きとしては、直近はそれほどなかったのですが、総合戦略の立ち上げの部分で相当な議論ができたかなと思っています。

今後についてなのですが、市のほうでは総合計画の説明等々含めてですね、議会のほうには丁寧に対応していくということなので、例えばこの地方創生総合戦略検討特別委員会の中で総合戦略と合わせてですね、総合計画の部分も所管というか、議題にしていくというのもいいのかなと思っております。

これは個人的な所見ではあるんですが。

以上です。

○平賀貴幸委員長 ほかいかがでしょうか。

○金兵智則委員 同じ会派の田島委員もお話をしたのですが、とりあえず、今まで立ち上げからずっと、スタートして1年目の御報告も受けたということもあります。

今後も、1年に1度の報告を受けながらKPIという数値の見直しなんかも入ってきますので、しっかりと今後も、報告をいただき議論をしていくという必要があるのかなというふうに思います。

以上です。

○平賀貴幸委員長 ほかいかがでしょうか。

○立崎聡一委員 先日、伺わせていただいた内容ではございますけれども、まさに事業の推進のさなかにあるのかなというふうに認識しております。

達成状況についても、ほぼほぼ順調に進んでるものというふうに理解したものの、具体的なアクションを起こすなど、進捗具合はさまざまながら確実に前進しているというふうに思っております。

それと、戦略を描くだけでは効果がなかなかあら

られないものでありますので、実行に移していただいて、KPIをそれぞれしっかりと達成していただきたいというふうに思います。

5年という期間は、短いようですが長い面もありますので、いろいろな情勢の変化や技術革新もごさいます。

そういった変化にも柔軟に取り組んで進めていただきたいなというふうに考えています。

以上です。

○平賀貴幸委員長 ほかいかがでしょうか。

○松浦敏司委員 なかなか簡単なものではないと。

まち・ひと・仕事ということでありまうけれども、今の日本の経済状況とか、いろいろ考えたときには、目標を持っていろいろ事業を進めていくということでありまうけれども、そう簡単には進まないということも私なりに感じているところだ。

そういう中で、戦略を持って進めているということで、KPIの達成に向けて努力中ということでありまう。

始まってまだ時間がそうたっているわけではないので、しっかりと今後の取り組みなんかについても見ていきたいし、提案できるものがあれば提案していきたいなというふうに思っているところだ。

○平賀貴幸委員長 ほか。

○永本浩子委員 すいません先日、私は出られなかったのであれなんですけれども、やっぱり実際に、地方創成総合戦略が進められてきた中で、やはりKPIに対する検証っていうのはとても大事な点だと思いますし、またやっぱりやってみて見えてきた課題とか、また、新たな方向性っていうものもあるかと思ひますので、そういったものもきちんと掌握しながら進めていくことが大切だと思ひます。

以上です。

○平賀貴幸委員長 ほか。

○井戸達也副委員長 さまざまな御意見いただきましたけれども、地方創生総合戦略特別委員会ということで、一定の役割は果たせたのかなというふうに思っております。

ただ、皆さんからの御意見ございましたように、今後の検証という部分含めて、定期的にチェックという部分で進めていく必要があるのかなというふうに思っております。

以上です。

○平賀貴幸委員長 ほか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

よろしいですか。

では私からも最後に一言だけ、約2年間にわたって、この地方創生総合戦略検討特別委員会、さまざまな形で検討審議に御協力いただきまして委員の皆さん方、ありがとうございました。

特に戦略がつくられる当初はですね、理事者との議論も含めて相当回数を重ねていただきましたし、その議論の結果、理事者のつくってきたKPI等を変更したってということもありますので、この委員会としてはしっかりと成果を果たせたのかなと思ひます。

その後は、その状況の点検という形でKPIの進行状況について皆さんにもさまざまな御意見をいただいて、取り組んできましたが、そのKPIの中にはまだ着手されてないものも実は幾つか含まれておりまして、この5年間の間ですから、その未着手のものをどうするかという課題もあると思っております。

後期においては、また、新たな委員会構成で検討を進められていくというふうに思っておりますが、先ほど田島委員からお話がありまして、今度は総合計画の審議というのがありまして、さまざまところで整理をしていかなければいけない案件だと思ひますが、この委員会でその役割を担うということも一つの考え方として、確かにあると思ひますので、中間取りまとめという形で報告の中にはそういった意見もあったということも付して中間報告という形で取りまとめをさせていただきたいというふうに思ひますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

はい、そのように取りまとめをさせていただきます。

それでは皆さん地方創生総合戦略特別委員会はこれにて終了いたします。

2年間御協議いただきましてありがとうございました。

午前11時53分閉会